

2015 Jシリーズ トライアル
第2戦 愛知大会
イベントレポート

2015 Japan series Trials

今年で3年目となる2015年の「Jシリーズ トライアル」の第2戦は、Jシリーズでは初の会場となる妙楽寺トライアル場で開催されました。エントリーは地元の中部や近畿地区から初参戦された選手も多く、今までで最多の57名となりました。

梅雨真っ只中で当日は雨予報となっていたため、前日のセクション設営時には雨を想定した難易度調整も行われましたが、幸いにも大雨にはならず、小雨の中で競技大会は行われました。

今大会も、カテゴリー別に午前と午後の部に分かれ、それぞれ7セクション×2ラップ。妙楽寺トライアル場に特有の起伏に富んだ岩の自然地形や、砂質や粘土質の斜面をふんだんに使い、所々にヒューム管などの人工物が配置されたセクション。岩や障害物に細かな砂が着くと極端に滑りやすくなることもあり、グリップの読みにくいセクションに不慣れな選手は苦戦を強いられていた様子でした。



車体コントロールの高い精度が要求されるセクションで、斜面を登り降りするスピーディーさも必要となり、障害物の高さとはまた違ったスキルの重要性を実感することにもなったのではないのでしょうか。このあたりは、競技者としての経験も長く、さらに多くの大会運営を経験されてこられた主管クラブからのメッセージでもあったのではないのでしょうか。



ご協力いただいた企業、連盟の皆様、大会を盛り上げていただいた選手の皆様、大会の運営にご協力頂きましたコミッセルの皆様、そして、セクションの設営と大会の準備・運営にご尽力いただきました浜松自転車トライアルクラブの皆様、心から感謝を申し上げます。

開催日 : 2015年7月5日

会場 : 妙楽寺トライアル場 愛知県豊田市

参加選手 : 57名 / 来場者数 : 250名

主催 : JBTA 日本自転車トライアル協会

主管 : 浜松自転車トライアルクラブ

協力 : 妙楽寺トライアル場 愛知県自転車競技連盟

協賛 : SRAM ダートフリーク | マイロードなかの

(順不同) みかさ塗装 | バイクハウスてらそ | 株式会社 ミタニ